

新人職員の紹介



浦田 三樹夫
(事務員)

好きな食べ物… お好み焼き
趣味……… 映画鑑賞
職場への意気込み…
初めての事務職ですが、
縁の下の力持ちとなれるよう
頑張ります。



佐々木 恵子
(ユニット型特養)

好きな食べ物… 甘いスイーツ、辛いラーメン、れんこん、煮物
趣味……… ドライブ、歌をうたう
職場への意気込み…

お客様に笑顔で過ごしていただけるように私自身も常に笑顔で業務に
励みたいと思います。ブランクはありますが、一日でも早くお役にた
てるよう努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

松永 梢
(従来型特養)

看護室だより

春の嵐に負けない

春は気温や気圧が不安定で自律神経が乱れやすくなっています。

そのため、体のだるさや、気分の落ち込みなど、心身のバランスが崩れやすい季節です。

対策として

◎質のよい睡眠を確保



◎朝日を浴びて、体内時計をリセット

◎適度な運動で、体を動かす



◎ビタミンやミネラルを豊富に含む、旬の野菜や果物を積極的に取り入れ

バランスの良い食事を摂取



◎趣味や好きなことに時間をつかうなどがあります。

心と体のバランスを整え、軽やかに春を楽しみましょう。

新年度がスタートしました。広報誌も紙面をリニューアル!!
気持ちも新たに、毎日元気に頑張っていきましょう!!
今年度も皆様に楽しんで頂ける紙面づくりを目指します。

広報委員一同

編集後記

4月号
2025
(令和7年)



今年も園内のしだれ梅が
きれいに満開の花を咲かせました。
あたたかくなり
春を感じられるようになりました。
皆様も「外の空気はおいしいわ」と
喜ばれていました。



春を迎えて



社会福祉法人 敬親会
特別養護老人ホーム さわやか園
常務理事・施設長 岡森 久剛

清明の候、皆様におかれましては、日頃よりさわやか園の運営にご理解、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、長かった厳しい冬の寒さも去り、春爛漫のいい季節がやって参りました。しかし、近年は春と秋が短く、極端に暑い夏と寒すぎる長い冬が一年を占めています。この春もそうかもしれません。でも春は桜の下で入園式や入学式といった新しい門出を祝う行事があって、心なしか気分も軽やかになります。

さて、さわやか園に話を戻しますと、さわやか園は先月で創立 25 周年を迎えました。今月から 26 周年目に入っています。創立時の先人の方々の労苦を胸にかみしめながら、次の 25 年に向けて舟を漕ぎださねばなりません。25 年後にはこの介護の世界はどうなっているのでしょうか。全て AI が代用しているのでしょうか。いや、人が人を支える介護の仕事は、多くの人にとって生きがいになりうる仕事だと思います。AI が取って代わるよう

になったら、その生きがいを奪うことになる。ただ、仕事が楽になるというだけのものではないと思います。そこには温かみがなくてはならない。人間って温かみのある人とのふれあいで癒されますし、幸せを感じますよね。人には人の価値がある。皆それ自信をもって介護の仕事を続けましょう。

残念ながら年明け 1 月末から園では風邪が流行り、入院されるお客様がグンと増えて、早く回復されることなく春を迎えてしまいました。やはり、我々の仕事はお客様の健康をいかにして保つかが一番の仕事です。お客様の顔を見たり、声を聞いたりして「いつもと違うかな」「このままだと体調を崩すんじゃないかな」「どうしてあげたらいいんだろう」と考えて行動に移す。健康ウォッチの大切さを改めて実感した次第です。

最後に、先月から介護員の介護サービスが一定の水準に達しているかどうか、そのサービスがお客様にとってふさわしいかどうか、お客様に安心や満足を保証しているかといったお客様視点で介護品質を担保するチームを立ち上げました。すぐに効果は表れにくいと思いますが、人員不足の中、職員一同、個々のスキルを上げる為に、新しいアイデアを掬い取りながら介護の質を上げるように日々全力で取り組んでいます。

何卒温かい目で見守っていただき、偏にご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。